



うさぎ組だより 8月



連日気温が高い日が続き、いよいよ本格的な夏がやってきました。7月は気温が落ち着いていた1日だけ公園に行き、セミの抜け殻を見つけました。最初は触れなかった子も「セミさんが脱いだお洋服だよ～」と伝えと、少しずつ手を伸ばして触れていました。自然物に触れて季節を肌で感じる遊びを楽しみました。

気温が高過ぎてお散歩に出られないですが、屋内でも夏ならではの涼を感じる遊びや、体をたくさん動かし健康的で楽しい遊びをしていきたいと思います。いっぱい遊んでたくさん食べてしっかりと休息をとりながら、体調の変化に気を付けながら、暑い夏を元気に楽しく過ごしていきたいと思います。

体調について情報共有を引き続きよろしくお願いいたします。



8月の目標

- 一人でできた喜びに共感し、更なる意欲へと繋げていく。

手洗いや着替え、トイレなどに取り組もうとする気持ちや、できたことに対して一緒に喜び、身辺自立を目指していきます。

- 様々な感触をじっくりと楽しむ。

水の気持ち良さ、氷の冷たさ、寒天のプルプルなど夏ならではの素材の感触を五感で感じたり、氷が溶けて水になる不思議などを楽しんでいきたいと思っています。

- 今月の歌♪「月夜のポンチャラリン」「かき氷」
季節を感じながら、楽しんでいきます。



きもちいいね！夏のあそび



暑い時期、うさぎ組では寒天あそび、水遊び、氷あそび……と夏ならではの遊びを楽しんでいます。寒天遊びは食紅で青や赤、緑や黄色など薄く色をつけスプーンですくってカップに入れたり、まぜたり、手で握ったりつぶしたり、冷たくてプルプルした感触にみんな夢中です。水遊びでは、「気持ちいいね～」とお友だちと会話を楽しみながら雨に見立てて降らせたり、ミストを浴びて喜んだり、自らの頭にもかけてみたりするなどダイナミックに遊ぶ姿が見られます。氷遊びでは、氷が溶けて小さくなっていく様子を不思議そうな表情で見ながら「Oちゃんの氷が小さくなっちゃった～！」や「赤ちゃんになっちゃった！」と可愛い感想を伝えてくれたりします。色水では赤い色水と青い色水を混ぜると色に変化していく様子を見て「えーなんで！」や「魔法だね！」と

驚きの反応が何とも可愛く、自分でやってみたい子、他の組み合わせを見たい子など個性豊かなうさぎ組さんです。



虫さん大好き！！

虫が大好きなうさぎ組さん。4月はダンゴ虫でも「こわいよ」と言っていた子が今では自然と手が伸び掴んだり、手の平に乗せたり、虫眼鏡を使って観察したり、触るのはこわいけど見るのが楽しい子もいて、思い思いの楽しみ方をしています。カブト虫さんは、虫カゴの中でゼリーを食べたり、葉っぱのベットに潜って眠ったりして元気に過ごしていて、みんなのアイドル的存在です。「カブト虫さんを見てみようか？」と声をかけると、サッと虫カゴに集まり、かぶりつきで見たい！という様子で虫カゴを取り囲み、更にカゴの蓋を開けるとすぐに手が伸びてきて、一番に触りたい！という気持ちが強く伝わってきます。いつの間にか卵も生まれていて、幼虫に成長していく姿も今から楽しみです。虫と触れ合いみんなの世界がより豊かに広がっていくとステキだなと思います。